

平成25年度修了生の感想など

- ・改善活動を理論的に学ぶことができた。
- ・改善する際の着眼点が変わり、今まで以上に気づける点が多くなった。
- ・スクールで学んだ手法で説明すると説得力があり、改善提案が理解してもらいやすくなった。
- ・改善効果が会社にもたらす効果まで意識できるようになった。
- ・年齢も業種も異なる方と交流ができ、とても勉強になったし、刺激になった。

など

市内企業15社から15名が受講し、好評でした!



<会場案内図>



※指定の駐車場を利用の場合は、無料券を発行します。

<お問い合わせ>

長岡市 商工部 工業振興課

所在地：〒940-0062 長岡市大手通2丁目6番地

電話：0258-39-2222

FAX：0258-36-7385

E-mail：shoko@city.nagaoka.lg.jp

平成26年度

現場改善による生産性向上と企業力強化をめざす 人材育成カリキュラム

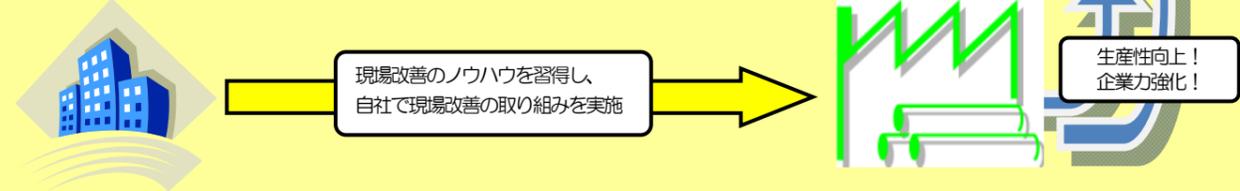


長岡ものづくり現場改善インストラクター養成スクール ～開校のご案内～

- 開講期間 平成26年7月10日(木)～10月3日(金)
毎週木曜日(一部、水・金曜日あり)の計16日間
- 会場 まちなかキャンパス長岡 (長岡市大手通2丁目6 フェニックス大手イースト)
- 応募資格 ものづくり企業に勤務し、生産現場の管理や改善に携わっている方
- 募集人員 10名(定員を上回る場合は市内企業の受講を優先)
- 受講料 市内企業：15万円、市外企業：25万円
※中小企業に勤務する方が受講する場合は、国の「ものづくり小規模事業者等人材育成事業」の対象となり、制度を活用した場合、受講料の2/3が補助されます。(詳細はお問い合わせください)

ものづくり企業で生産管理や現場改善に関わっている方を対象に、生産効率を高める現場改善のノウハウを身につけていただくため、東京大学大学院経済学研究科ものづくり経営研究センター(センター長：藤本隆宏)や地元支援機関の協力のもと、経験豊かな講師陣の講義と実習により学んでいただくものです。スクール修了後は、修了生を中心に、自社で現場改善を実践することで、これまで以上にコスト削減やリードタイム短縮が促進され、生産性向上が見込めます。

<長岡ものづくり現場改善インストラクター養成スクール>



主催 長岡市

後援 長岡商工会議所
公益財団法人 いいがた産業創造機構
NPO 法人 長岡産業活性化協会NAZE

カリキュラム

NO	期 日	午 前 (9時半~12時半)	午 後 (13時半~17時半)
■講 義 【56時間】			
1	7月	10日(木) ● 開校式 ● ものづくりの基礎概念	● 競争力と企業のパフォーマンス ● コストと生産性
2		17日(木) ● 納期・工程・在庫管理 ● 品質管理	● フレキシビリティ ● QCD指導手順の総括
3		24日(木) ● 設備管理 ● 購買管理	● 製品開発
4		31日(木) ● 5S講座	● 市内企業見学
5	8月	7日(木) ● コミュニケーションの基本	
6		21日(木) ● 人材活用の基本	● 管理会計
7		28日(木) ● 方針管理と日常管理 ● 目で見える管理	● 現場改善の進め方
8	9月	4日(木) ● マーケティングの基本	● 補習講座 ● 個人発表(定石)説明 ● 実習現場ガイダンス

■実 技 【56時間】

9	9月	10日(水) ● 現場実習①	
10		12日(金) ● チームディスカッション①	
11		17日(水) ● 現場実習②	
12		19日(金) ● チームディスカッション②	
13		24日(水) ● 現場実習③	
14		26日(金) ● 成果発表資料作成	
15	10月	2日(木) ● 成果発表資料作成	● 実習企業での成果発表
16		3日(金) ● 成果発表(チーム)	● 成果発表(個人) ● 修了式

※修了基準：出席時間が80%以上で、成果発表資料を提出すること。

申込方法

6月20日(金)必着で、申込書を長岡市工業振興課に郵送又は持参で提出してください。
※市外企業の場合は、市内企業からの推薦が必要です。

受講生の決定

書類審査により受講生を決定し、書面で結果を通知します。受講決定者は7月3日(木)に受講ガイダンスを開催しますので、出席をしてください。※詳細は別途ご案内します。

講師紹介

<ものづくりインストラクター>

長岡市企業連携コーディネーター 《主任講師》 いけ だ たつ お 池 田 達 夫	株式会社新潟鐵工所で工場長を務め、工作機械などの開発、品質、生産及び納期管理等の管理運営全般に携わる。経営者の経験もあり、ものづくりに関する様々な経験を持つ。東京大学ものづくりインストラクター養成スクール修了。
もう 戸 みのる 望 実 氏	株式会社新潟鐵工所、ホンダ技研工業(株)で生産技術研究を経て、東大MMRC共同研究員としてホンダの事業企画に従事。東京大学ものづくりインストラクター養成スクールを修了。長岡大学で特任教授として「ものづくりマネジメント(現場改善)講座」を5年間実施。
くに や あき お 国 谷 晃 雄 氏	キヤノン(株)で取手工場生産技術部長として生産技術面の基礎作りを推進。阿見工場にて、キヤノンの生産革新導入の基礎作りを行った。東京大学ものづくりインストラクター養成スクールを修了し、現在は国内外で工場革新活動を指導する。
ほり い もとむ 堀 井 求 氏	キヤノン(株)グループ会社と取引先のムダ取り改善支援活動を指導。東京大学ものづくりインストラクター養成スクールを修了し、ものづくりインストラクターとして企業現場の改善指導を行っている。長岡市内企業も指導する。

<専門分野講師>

【5S講座】 中小企業診断士 なか むら きみ や 中 村 公 哉 氏	アルプス電気(株)での製造技術、生産技術、営業等の様々な業務経験を活かして、多くの企業を支援・指導。現場改善分野では、過去400名以上の指導を行っている。
【コミュニケーションの基本】 株式会社ファインズ 代表取締役社長 き っ ひろ み 木 津 広 美 氏	自身の経営する人材派遣業や元バドミントン日本代表などの経験を基に、県内外多くの教育機関と企業で、コミュニケーション関係や就職活動関係などの講演を実施。
【人材活用の基本】 新潟大学 准教授 きし やす ゆき 岸 保 行 氏	東京大学ものづくり経営研究センター在籍時には、多くのものづくり企業の工場を訪問し、ものづくりの現場を熟知。現場改善に生産性向上を踏まえた講義を実施。
【管理会計】 山形大学 准教授 ひいらぎ し の 終 紫 乃 氏	東京大学ものづくり経営研究センター在籍時より、現場改善と業績数値の関係、そのための組織能力や地域連携について研究。各地で「ものづくり管理会計」について話している。
【マーケティングの基本】 有限会社エムシーエー 代表取締役 こ まつ とし き 小 松 俊 樹 氏	消費財メーカーでの営業、商品企画などの業務経験を活かし、中小企業診断士として商品企画や販売促進等の支援・指導により、多くの企業の経営課題を解決している。